

2025_0601「荒磯に波（動画）」日々の理科 3951号

お茶の水女子大学 サイエンス&エデュケーション研究所 田中 千尋

「荒磯に波」というのは、あの東映映画の冒頭の、岩に波が砕ける映像の名称です。あまりにも有名なあのシーンは、犬吠埼の（千葉県銚子市）で撮影されました。今でも犬吠埼の崖下には、撮影当時と変わらない岩があり、波が砕ける様子を観察できます。

恐らく崖下の狭い磯浜で撮影されたのですが、現在は崩落の危険があり、崖下に降りることはできません。私は犬吠埼灯台玄関近くの崖の上から撮影しました。この日は珍しく風も弱く、犬吠埼としては波も穏やかで、迫力はイマイチでした。恐らく東映の撮影は、波の荒い日を狙って行われたのでしょうか。それでも時々やや大きい波が来ると、見事に岩で波が砕けて、なかなかの迫力でした。時代とともに映画の画面サイズが変わり、何度か撮り直されたそうですが、現在のものはCGで作られた映像なのだそうです。

(2025年5月下旬／千葉県銚子市犬吠埼)

